

## 参 考 仕 様 書

### 1 適用範囲

本参考仕様書は、苫小牧港管理組合(以下、委託者という。)が発注する「苫小牧港における低・脱炭素燃料バンカリング拠点の形成に向けた PR 業務」に適用するものとする。

### 2 本業務の目的

苫小牧港では「苫小牧港港湾脱炭素化推進計画」に基づいて、低・脱炭素燃料バンカリング体制の構築を進めているところ、令和7年から内航定期航路の LNG 燃料フェリーが 2 隻導入され、Truck to Ship 方式の LNG バンカリングが開始されている。

また令和8年3月には国内初となるアンモニア拠点に選定されるなど、水素・アンモニア・メタン・メタノール・LNG 等の一次輸入拠点・製造拠点の検討が進められている。

さらに、苫小牧港は北極海航路(アジア～欧州の最短ルート)においてアジア側の玄関口に位置しているほか、世界の主要航路として多数の船舶が通過する津軽海峡に近接しているため、たとえば、荷役を伴わず錨地でバンカリングのみするいわゆる「タッチバンカー」の拠点となりうるポテンシャルがある。

以上により、将来的には外航・内航また定期・不定期問わず低・脱炭素燃料バンカリングを実施できる体制構築を目指し、各種取組を推進しているところ。

本業務では、苫小牧港における低・脱炭素燃料バンカリング拠点の形成に向けた各種実証やデモンストレーション等の取組に関しての動画制作を通じた PR を実施することで、苫小牧港における低・脱炭素化を促進することを目的とする。

### 3 業務内容

#### 1)計画準備

- ① 業務の目的・内容を把握した上で、業務の実施計画を立案する。(苫小牧港における低・脱炭素燃料バンカリング拠点の形成に向けた各種実証やデモンストレーション等の取組をPRする目的で、各種実証やデモンストレーション以外の映像も入れることを想定している。)
- ② 荒天等の影響により、トライアルが延期となった場合(翌日～翌々日)の計画も記載する。

#### 2)映像撮影・収録、写真撮影

- ① 地上に置いたカメラとハンディカメラ等で撮影する。
- ② 空中ドローンで撮影する。(許可申請業務を含む)

※撮影箇所は、実証やデモンストレーションの実施岸壁、液化バイオメタン基地(帯広)の3地点を最低限とし、その他は提案要素とする。

- ③ インタビューや実証事業等の写真や動画を撮影する。

### 3) 動画編集・制作

- ① 撮影した映像等を素材とし、インタビューや新規作成図解、ナレーション、字幕等を含めながら編集を行い、PR 用の動画を制作する。
- ② 動画は、発注者からの修正指示等に対応できるよう編集可能な形式で制作する。
- ③ 再生時間 10 分程度の動画のほか、SNS 投稿用の 30 秒程度のショート動画を複数個作成する。

### 4 成果品

- 1) 3の2)で撮影した映像や画像等を MP4 や JPG 形式で電子媒体(CD-R)にて1部提出する。
- 2) 3の3)で編集した動画を MP4 形式で電子媒体(CD-R)にて1部提出する。

### 5 業務条件明示

業務遂行において業務内容や数量に変更が生じた場合には、業務担当員と別途協議の上、設計変更を行うものとする。

### 6 その他

- 1) 本業務の実施に際し収集した資料及び成果は、発注者の許可無く、外部に漏らしてはならない。
- 2) 本業務の実施に必要な資料については、貸与する。なお、貸与資料については、業務終了後、速やかに返却すること。
- 3) その他疑義不明な点が生じた場合は、業務担当員と協議すること。